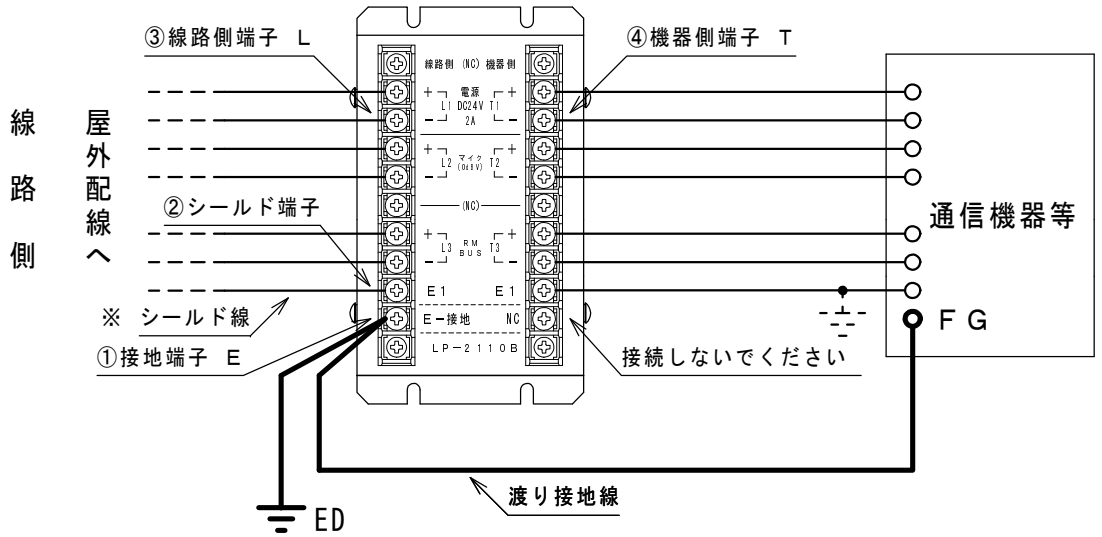
取扱説明書 通信用保安器 ＬＰ－２１１０Ｂ

このたびは、通信用保安器ＬＰ－２１１０Ｂをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申しあげます。

１.特　長

(1) 通信線から侵入する雷サージ等の異常電圧より機器を保護します。
(2) 急峻な雷サージに対しては、速い応答速度で電圧を制限します。

２.接続方法



※ シールド線の接地は、機器の仕様のとおり接続してください。
例）中央装置側で接地，端末側は非接地　等
保安器のシールド線用端子と接地端子はサージ防護素子で結合しています。

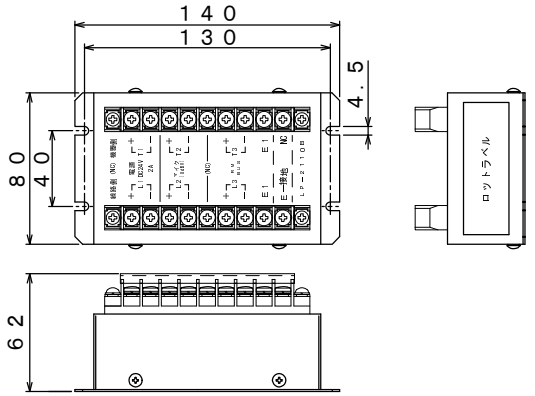
接地線は図のように渡り接地をしてください。また、出来るだけ短く配線し太い線(5.5mm^2 以上)をご使用ください。
接地は、良好な接地（接地抵抗１０Ω以下が好ましい）をとってください。
①接地端子Ｅ　　：機器接地ＥＤおよび機器ＦＧ端子に接続してください。
②シールド端子Ｅ１　：通信ケーブルのシールド線を接続します。
③線路側端子Ｌ　　：線路側の通信線を接続します。
④機器側端子Ｔ　　：機器側の通信線を接続します。

３.仕　様

項　　目		性　　能		
適用回路		電　源 DC24V 2A	マイク (0dBV)	RM BUS用
最大連続使用電圧 Ｕc		ＤＣ３８Ｖ	ＤＣ１７０Ｖ	ＤＣ５．５Ｖ
定格電流		２Ａ		２００ｍＡ
電圧防護レベル Ｕp		８００Ｖ		
インパルス耐久性	カテゴリＣ２	１０ｋＡ		
	カテゴリＤ１	２．５ｋＡ		
絶縁抵抗 ※１		１００ＭΩ以上		
挿入損失		―――	２ｄＢ以下(※２)	２ｄＢ以下(※３)
導通抵抗（1線当たり）		１Ω以下		
使用温湿度範囲		－２５℃～７０℃　９３％以下 （ただし結露・氷結のないこと）		

※１　Ｌ－Ｅ間　DC250V絶縁抵抗計にて測定
※２　Ｌ－Ｔ間　DC～300kHz　(50Ω)
※３　Ｌ－Ｔ間　DC～1MHz　(50Ω)

４.外 観 図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御了承ください。
※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社ダイヘン
販売会社：ダイヘン電機システム株式会社　西部営業部
〒532-8512　大阪府大阪市淀川区田川２丁目１番１１号
TEL 06-7177-6760　　FAX 06-6308-0962

TS192H
2014年10月 作成